

大会名：第6回全日本ハイシニアソフトボール大会、大阪予選会

準決勝

会場：枚方市、摂南大学薬学部グラウンド

試合日 平成23年7月10日 No.1

試合戦評 高槻ジャンボクラブ圧勝で決勝へ !

高槻ジャンボクラブ、初回杉原、上羽の安打から、無死満塁と攻め、岡崎の三塁打などで4点を先制2回にも岡崎の2点本塁打で追加点、園田投手が相手打線を2安打1失点と抑え勝利した。

一方RSファイターズ、3回に1点を返すが、その後反撃の機会も作れず、3位決定戦での勝利を目指す。

記載者 宮 妙子

準決勝

No.11

試合戦評 岸和田クラブ 投打に圧倒決勝に進む !

岸和田クラブは、毎回得点。5回9番加納の三塁打で7点目を入れコールド勝ち。投げては村岡が4回をパーフェクト、5回からリリースした田中も得点を許さなかった。

一方トロイヤーズは、5回表に一死満塁としたが攻守備に阻まれ反撃できなかった。

記載者 馬越わか

3位決定戦

No.12

試合戦評 トロイヤーズ2年連続 3位 !

トロイヤーズ初回到り相手投手の立ち上がりを攻め4安打で3点を先取し、3回に投手の制球難を突き追加点。4回に田中の二塁打等で駄目押し点となる2点を追加、勝利を手中に収める。

一方RSファイターズは、2回奥の三塁打を活かし1点、6回に芝辻、山本の安打と、森下の二塁打等で2点を返し追撃を見せたが相手投手にかわされた。

記載者 宮 妙子

決勝

No.13

試合戦評 岸和田クラブ 連覇で全国大会へ !

岸和田クラブは、初回1番佐藤が先頭打者本塁打で幸先の良いスタート切り、2回にも山中の本塁打で追加点、3回、4回にも伊藤の二塁打等で計8点。逃げ切って優勝。

高槻ジャンボクラブは、4回に大西の三塁打で1点。5回には5安打を集め4点差まで追い上げたが届かなかった。

記載者 馬越わか